

中間テストの振り返り

◎先日行われた中間テストの結果が返ってきましたね。さあ、今回の結果はどうだったでしょうか？頑張りの成果で出た人。少しずつ成果が見えだした人。頑張ったんだけどまだ結果に反映されていなかった人。頑張りが足りなかった人…それぞれかと思います。ただ、確実に言える事は、1回1回のテストが終わるごとに“進路決定の資料”がそろっていくということです。

◎慌てなくても構いませんが、頑張りが足りなかった人は、少しずつ危機感を持ち始めましょう。諦めず、腐らず、粘り強く努力していきましょう。

トライやる・ウィークが明けたらすぐ期末テストです！！

教科	テストを終えて、今後に向けてのアドバイス
国語	漢字や短歌、詩では授業で学んだことを、定期テストに活かしていない人がたくさんいました。注意点や重要ポイントなど、授業の中で大切だと思ったところを復習する習慣をつけましょう。実力問題は、焦らず設問の文をよく読み、何を聞かれているのか正確に理解する力をつけましょう。
数学	今回のテストは計算の量が多く、特に計算スピードが必要だということが感じられたテストだと思います。単に解き方を理解したからいいわけではありません。ランダムに出題される問題に対して、すぐに解き方を判断し丁寧にスピーディーに解くことが必要です。中学数学は努力がちゃんと結果にでます。継続的に努力して力をつけていきましょう。
社会	今回のテストは、語句や文章を書く問題が多かったのですが、間違いが少なかったです。難しい漢字や語句をしっかりと覚えられている人が多く、丁寧に勉強できていると感じました。次のテストに向けても、ワークや白プリントを使って丁寧に復習を繰り返してほしいです。
理科	植物の分野と火成岩は、暗記ができていれば点数につながります。ここが、とけていない人は、大きく点数を落としていました。水溶液と密度は、まずは公式やグラフの見方のパターンをしっかり復習しておけば、解けるようになります。一年生の復習もコツコツしましょう。
英語	未来を表す表現be going toやwillの基礎を理解できた人がたくさんいました。ただ、1年生の応用となると苦手とする人が多いようです。特に長文問題では、1つの応用に注目が行き、全体の文章を読む時間が必要となりますようです。文を読む練習を繰り返し行い、全体の内容が把握できるように力をつけていきましょう。

トライやるの取り組み、進んでいます

◎学年通信トライやる号で定期的に報告していますが、トライやる・ウィークに向けての取り組みが進んでいます。GW明けから本格的に、“着こなしセミナー”“マナー講習会”と講師の先生を招き、講習をしていただきました。

◎大事なことは、講習を受けたり、HRやFKで考えた時だけ意識するのではなく、“**個人の成長**”“**日常生活の充実**”**に向けて学習したことを実践していくことです。**身だしなみ

・礼儀・マナーなど、教わったことを一人ひとりが学校生活の中で実践していきましょう。

18日のFKでは学年やクラスの現状も振り返った上で、最高のトライやる・ウィークにするために何をすべきかを考えました。本番の5日間で失敗したりすることもあると思いますが、**取り組みを含め経験したことで、“心の成長”に繋がれば成功と言えるでしょう。**それぞれの成功に向けて日々を頑張りましょう。



◎そして、作品作りとして今年は『ことまど』というアプリを使用しての新聞づくりを行っています。レイアウトを考え、記事の構成を考えていっています。素晴らしい作品が出来上がる様に、計画的に進めていきましょう。完成品を事業所の方にもみてもらいたいですね。

教育実習スタート

◎ある意味、大学生のトライやる??とも言える教育実習が15日(月)から始まりました。2年生には、〇〇〇〇〇先生(3組・保体)と〇〇〇〇〇先生(4組・社会)の2人が来ています。授業もスタートしていきます。緊張していると思いますが、みんなとともに楽しく生活できるように、協力していきましょう。

自主学習ノート

1冊目終了

3組 〇〇〇〇〇 5組 〇〇〇〇〇 〇〇〇〇〇

2冊目終了

4組 〇〇〇〇〇

人生という試合で最も重要なのは、休憩時間の得点である。 ナポレオン